

受変電設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 業務の範囲

- ア. 点検・試験・測定並びに清掃の範囲は次のとおりとする。
 - 1) 受変電設備
 - 2) 幹線設備 (架空配線・地中管路を含む)
 - 3) 電灯・動力分電盤、開閉器及び動力操作盤類
 - 4) 負荷設備

(2) 点検業務

ア. 点検区分

- 1) 一般点検 (目視及び触手等による外部点検)
- 2) 内部点検 (遮断器、変圧器、開閉器等の点検)

イ. 点検内容

- 1) 共通事項
 - (ア) 取付、緩み、脱落、固定の状況
 - (イ) 損傷、腐蝕、発錆、汚損の有無
 - (ウ) 加熱、異常音、異臭の有無
 - (エ) 操作具合並びに機能確認
 - (オ) ヒューズ、配線用遮断器等保護機器の適否
 - (カ) 表示灯等のランプの点灯確認
 - (キ) 接続部、端子部の増締め
 - (ク) 高低圧配線の布設状況及び相間、対地との離隔
 - (ケ) 電気工作物とガス管、水道管等の工作物及び樹木との離隔
 - (コ) 機器等の設置状況
 - (サ) その他関係法規、基準との適合状態

2) 各種事項

	名称	点検内容
受 変 電 設 備	高圧・低圧・母線	ア. 母線のたるみ、高さ、離隔、損傷、腐蝕、過熱 イ. 接続部分、クランプ類の腐蝕、損傷、過熱、緩み ウ. サーモテープの変色 エ. その他必要事項
	接地線	ア. 接地線並びに接続部の損傷、腐蝕、接続部の緩み イ. 保護管、端子盤等の損傷、変形、亀裂 ウ. その他必要事項
	断路器	ア. 刃と受けの接触、過熱、緩み、荒れ具合、損傷、亀裂、変形 イ. 鎖錠装置、振れ止め装置の状態 ウ. 操作装置の状態 エ. バリアーの固定状態、損傷 オ. その他必要事項
	計器用変成器	ア. 各部の損傷、汚損、亀裂、ヒューズホルダーの緩み、ヒューズの状態 イ. その他必要事項
	避雷器	ア. 外部の亀裂、緩み、汚損 イ. その他必要事項
	遮断器	ア. 各部の損傷、腐蝕、過熱、緩み、消弧室の異常、変形、帯湿、汚損 イ. 油量、油質、油漏れ ウ. 操作具合、付属装置の異常

	名称	点検内容
受変電設備	遮断器	エ. パイロットランプの点灯状態 オ. 接触部の接触状態 カ. その他必要事項
	進相・零相 コンデンサー	ア. 油漏れ、汚損、異常音、振動、損傷、腐蝕、過熱、変形、ゆがみ イ. PCB使用表示の有無 ウ. その他必要事項
	気中油入開閉器	ア. 損傷、腐蝕、過熱、緩み、油漏れ イ. 操作具合、付属装置の異常 ウ. その他必要事項
	負荷開閉器	ア. 刃と受けの接触、過熱、緩み、荒れ具合、損傷、亀裂、変形 イ. 操作装置の状態 ウ. バリアーの固定状態、損傷 エ. その他必要事項
	電力ヒューズ	ア. 損傷、過熱、緩み、汚損 イ. 欠相の有無 ウ. 予備ヒューズの有無 エ. その他必要事項
	高圧カットア ウトスイッチ	ア. 刃と受けの接触、過熱、緩み、損傷、亀裂、汚損 イ. ヒューズの適否（または素通し線の確認） ウ. スプリングの具合 エ. その他必要事項
	変圧器	ア. 各部の損傷、腐蝕、緩み、発錆、亀裂 イ. 汚損、異常音、過熱、振動 ウ. 油量、油質、油漏れ（油入の場合） エ. 負荷の状態 オ. その他必要事項
	高低圧配電盤 制御盤含む	ア. 名称板灯、パイロットランプ等の点灯状態 イ. 各種計器類、切替開閉器等の異常 ウ. 保護継電器各部の緩み、断線、接点の接触不良、接点の荒れ エ. 盤表裏の汚損、配線の損傷と端子の緩み オ. 高低圧地絡継電器の動作 カ. その他必要事項
	碍子・フレー ム類	ア. 碍子類の破損、亀裂、汚損 イ. 金具類の湾曲、汚損、腐蝕、発錆、緩み ウ. フレーム類の変形、汚損、腐蝕、発錆 エ. その他必要事項
電気室・ キュービクル	ア. 室内灯の点灯状況 イ. 換気状態（換気扇の動作、ガラリの損傷、清掃） ウ. 窓ガラスの破損、建具の開閉具合 エ. 浸水・漏水の有無 オ. 小動物侵入の防止 カ. 消防法による消火器具設置状況、標識板（高圧危険、変電設備等） キ. 消防法による消火器具設置状況、標識板（高圧危険、変電設備等） ク. キュービクル、変圧器等の基礎の状態 ケ. 扉の開閉具合、あおり止め、パッキンの状態 コ. 保護用フェンス、鎖錠装置の状態 サ. 可燃物及びその他の必要外物品の処理	

	名称	点検内容
	電気室・キュービクル	シ. その他必要事項
幹線設備 幹線設備	架空電線路	ア. ケーブル、ケーブルヘッド並びに接続部の損傷、腐蝕、亀裂、過熱 イ. 高圧ケーブルと他の工作物及び樹木等との離隔、ケーブルの支持 ウ. 電柱、腕金、碍子取付アングル類の損傷、腐蝕、割れ、緩み、変形 エ. 支線、支柱、保護網の損傷、腐蝕、切れ、緩み オ. 電線、ケーブル、メッセンジャーワイヤー等の高さ、たるみ、損傷、腐蝕、他の工作物および樹木等の離隔 カ. その他必要事項
	地中電線路	ア. ケーブル、ケーブルヘッド並びに接続部の損傷、腐蝕、亀裂、過熱 イ. 高圧ケーブルと他の工作物との離隔、ケーブルの支持 ウ. 布設カ所の無断掘削の有無 エ. ハンドホール等の破損、損傷、亀裂、溜水（浸水、湧水）、位置の確認 オ. その他必要事項
	電灯・動力分電盤・開閉器盤ならびに動力操作盤	ア. 箱体の破損、損傷、腐蝕、内部の汚損 イ. 配線用遮断器・電磁開閉器・継電器・導体類の破損、損傷、腐蝕、過熱 ウ. ターミナルの破損、損傷、腐蝕、緩み エ. ヒューズ、保護装置の適否 オ. 名称板灯、パイロットランプ等の点灯状況 カ. 各種計器類、切替開閉器等の異常、指示の確認 キ. その他必要事項
負荷設備	幹線設備・電灯コンセント設備・動力設備・その他の設備	ア. 取付状態、破損の有無、取付場所の適否 イ. 動作具合、点灯状況、使用状態の適否 ウ. 使用機器の接地並びに使用場所の適否 エ. 使用材料並びに配線方法の適否 オ. その他必要事項

(3) 試験・測定業務

ア. 各種保護継電器試験

1) 外観、構造点検検査

- (ア) 塵芥の除去
- (イ) 接点及びプラグの接触状況
- (ウ) スプリングの変色、変形
- (エ) 内部端子及び各部機構の増締め
- (オ) 整定機構（タップ、レバー等）の損傷
- (カ) 可動部の摩耗の有無
- (キ) 動作表示機構の動作・復帰状態
- (ク) 外部動作表示機構（バルブ・ランプ等）の確認
- (ケ) 遠方監視機構の確認
- (コ) 非常電源装置（充電器・電池等）の損傷、異常、動作状況
- (サ) その他必要事項

2) 動作試験

2)-1.過電流試験

(ア) 最小動作電流測定

使用動作電流整定値、使用動作時間値において、限時要素並びに瞬時要素の最小動作電流を測定する。

遮断器が、電流引き外し方式の場合は、トリップコイルの最小動作電流を測定する。

- (イ) 動作時間特性試験
使用動作電流整定値、使用動作時間整定値において、使用動作電流値の 150%、200%、300%、400%、500%、700%の動作時間を測定する。
- (ウ) 遮断器連動動作時間特性試験
前記動作時間特性試験のうち 150%、700%における遮断器との連動動作時間を測定する。

2)-2. 高圧地絡継電器

- (ア) 最小動作電流測定
定格電圧では各動作電流整定値で、90V では使用動作電流整定値で最小動作電流を測定する。
- (イ) 動作時間特性試験
定格電圧及び 90V で、使用動作電流整定値の 130%、400%、の動作時間を測定する。
- (ウ) 開閉器連動動作時間特性試験
前記動作時間特性試験において、気中負荷開閉器または遮断器との連動動作時間を測定する。
- (エ) 連動試験
高圧部分を充電状態にし、試験用押しボタンにより気中開閉器または、遮断器等の動作を確認する。

2)-3. 高圧方向性地絡継電器

- (ア) 零相動作電圧値測定
使用動作時間整定値の状態において、整定電流値における動作零相電圧を測定する。
- (イ) 電圧・電流特性試験
零相の電圧、電流を同相とし、使用動作時間整定値の状態において、定格電圧では各動作電流整定値で、90V では使用動作電流整定値で動作電流を測定する。
- (ウ) 方向性特性試験
零相電圧 110V で零相電流の位相を変化し、動作・不動作の位相を測定する。
- (エ) 動作時間特性試験
零相の電圧・電流を同相とし、使用動作時間整定値において使用動作電流整定値の 130%、400%の動作時間を測定する。
- (オ) 開閉器連動動作時間測定
使用動作時間整定値で、定格電圧及び使用動作電流整定値で、動作電流整定値の 130%、400%における遮断器または気中開閉器の連動動作時間を測定する。

2)-4. 低圧地絡継電器

- (ア) 最小動作電流測定
定格電圧において、各動作電流整定値の最小動作電流を測定する。
- (イ) セレクター動作試験
低圧地絡継電器の使用動作電流整定値において、各回路のセレクターの動作を確認する。
- (ウ) 動作試験
試験ボタンにより動作することを確認する。

2)-5. 不足電圧継電器

- (ア) 最小動作電圧測定
使用動作時間整定値において、各動作電圧整定値の最小動作電圧を測定する。
- (イ) 復帰動作電圧測定
使用動作時間整定値において、各動作電圧整定値の復帰動作電圧を測定する。
- (ウ) 動作時間特性試験

使用動作時間整定値、使用動作電圧整定値において使用動作電圧整定値の 0%、50%における動作時間を測定する。

(エ) 遮断器連動動作試験

使用動作時間整定値、使用動作電圧整定値において、使用動作電圧整定値の 0%、50%で遮断器との連動動作時間を測定する。

2)-6. 過電圧継電器

(ア) 最小動作電圧測定

使用動作時間整定値において、各動作電圧整定値の最小動作電圧を測定する。

(イ) 復帰動作電圧測定

使用動作時間整定値において、各動作電圧整定値の復帰動作電圧を測定する。

(ウ) 動作時間特性試験

使用動作時間整定値、使用動作電圧整定値において使用動作電圧整定値の 120%、150%における動作時間を測定する。

(エ) 遮断器連動動作試験

使用動作時間整定値、使用動作電圧整定値において、使用動作電圧整定値の 120%、150%における遮断器の連動動作時間を測定する。

2)-7. その他の継電器

特記仕様書により行う。

イ. 接地抵抗測定

- 1) 受変電設備用接地極の接地抵抗を測定する。
- 2) 機械器具並びに配線について、技術基準により接地が必要とされているカ所と接地端子間導通試験を行う。
- 3) 各接地線並びに接地極埋設カ所について、点検確認を行うこと。
- 4) 測定後、接地端子盤等に測定値の表示を行うこと。

ウ. 絶縁抵抗試験

- 1) 高圧配線、高圧機器の一次側配線と大地間について測定を行う。
- 2) 計器用変成器、変圧器の配線を含む、二次側配線と大地間について測定を行う。
- 3) 低圧配線の二次側配線は、幹線と大地間について、各回路毎に測定を行う。
- 4) 分電盤、操作盤は、負荷側配線と大地間について、各回路毎に測定を行う。

エ. 絶縁油特性試験

1) 絶縁耐力試験

電極直径 12.5mm の球状電極でギャップ 2.5mm の絶縁耐力試験器にて 5 回を行い、1 回目の測定値を除き、4 回の平均値を求める。

2) 酸化度試験

測定管に試験油を 5cc 入れ抽出液 5cc を混合したのち、中和液を滴定し、中和された時の中和液の注入量を測定する。

3) 腐食性試験

特記仕様書により行う。

試験は、良く磨いた銅片を試料に浸し、規定条件で規定時間、規定温度に保った後、分類表によって調べ判定する。この詳細は、JIS C 2101 の 17 による。

なお、試験油の採取量と同量の絶縁油 (JIS C 2320 に基づくもの) を補充すること。

オ. その他の試験

特記仕様により、それぞれ指定された方法で行うこと。

(4) 保安清掃業務

- ア. キュービクルを含む電気室及び屋外受変電設備内外の保安清掃を行う。特に機器並びに碍子、ブッシング類は入念に行う。
- イ. 電灯、動力配分電盤、動力操作盤等の保安清掃業務を行う。
- ウ. ハンドホール内の清掃及び蓋のグリス塗りをを行う。ただし、ゴムパッキングのものはグリスを除く蓋溝の土砂は蓋がスムーズに収まるよう取り除く。
- エ. その他必要カ所の清掃を行う。

(5) 調整、手入れ、補修

- ア. 本点検の結果、次に示す軽微な事項は、調整、手入れ、補修を行うこと。
 - 1) 監視制御回路その他ヒューズ、ランプ切れ
 - 2) 断路器、遮断器、開閉器等について、円滑な動作を確保するための、注油、調整
 - 3) 電気回路の接続部及び機器類の取付部のネジ、ナット類の増締め、脱落カ所の補充
 - 4) 変圧器用乾燥剤の劣化したもの
 - 5) 結線、極性が誤っているもの
 - 6) 低圧母線のサーモテープで剥離、劣化したもの
 - 7) その他本業務により、保安上必要な小規模の調整、手入れ、補修を行い、これに必要な部材料は受託者の負担とし、使用にあたっては、監督職員の承諾を得ること

(6) 判定、報告

- 点検、試験、測定及び検査の結果について良否の判定を行い報告すること。

(7) 故障並びに災害時等

- 故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

自家用発電機設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

非常用発電機設備を次の基準に基づき点検を実施する。

昭和50年消防庁告示第14号「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検表の様式を定める件」及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築保全業務共通仕様書（平成30年版）第2編第3章第1節一般事項、第2編第3章第4節自家発電設備（ただし、3.4.1(d)の運転試験の負荷運転は除く）に基づく。

(2) 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

直流電源設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 整流器定期点検

ア. 現状点検

- ・ 交流入力電圧の測定
- ・ 浮動充電電圧の測定
- ・ 均等充電電圧の測定
- ・ 整流器出力電圧の測定
- ・ 負荷電流の測定
- ・ 負荷電圧の測定

イ. 外観点検・清掃

- ・ 外箱、計器、表示灯に汚損・損傷の有無点検
- ・ 各部品に損傷、変色、異音、異臭、過熱の有無点検
- ・ 基礎ボルトの緩みの有無点検
- ・ 清掃の実施

ウ. 機能点検

- ・ 電圧計の指示値確認（必要に応じ校正）
- ・ 電圧調整範囲測定
- ・ 垂下電流の確認
- ・ 回復充電動作の確認
- ・ 均等充電動作の確認
- ・ シーケンステストの実施
- ・ 負荷電圧補償装置の動作確認並びにドロップ電圧測定
- ・ 接続部の緩みの有無確認
- ・ 絶縁抵抗測定
- ・ 出力波形観測
- ・ 各設定値の確認・記録

(2) 蓄電池定期点検

ア. 外観点検

- ・ 電解液面値の確認（必要に応じ補水）
- ・ 電槽、蓋に亀裂、変形等並びに漏液の有無確認
- ・ 各種栓体、パッキンに損傷の有無確認
- ・ 封口部に損傷の有無確認
- ・ 接続部に緩み、変色、発錆の有無確認
- ・ 極板、セパレータの異常の有無確認
- ・ 減液警報装置用電極に腐蝕、断線の有無確認
- ・ 温度検出装置に腐蝕、断線の有無確認
- ・ 架台、外箱に腐蝕、汚れ、損傷の有無確認

イ. 機能点検

- ・ 浮動充電中の総電圧の測定
- ・ 浮動充電中の蓄電池の各セル電圧測定
- ・ 電解液の比重並びに温度測定
- ・ 均等充電の実施
- ・ 接続部増締めの実施

(3) 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

(1/1)

中央監視制御設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

ア. CPU

- ・フロッピーディスクヘッドの清掃
- ・筐体及び筐体内部の清掃
- ・電圧確認
- ・エラーロギング情報の採取
- ・試験プログラミングのランニング
- ・サーミスタの清掃
- ・冷却ファンの清掃
- ・カレンダーバッテリーの点検
- ・自動予防認識システムの更新

イ. 各インターフェース

- ・コネクタ部の接続状態確認
- ・外観破損状況確認
- ・ユニット清掃
- ・電圧測定
- ・リップル測定
- ・伝送波形測定

ウ. 各ユニット

- ・コネクタ部の接続状態確認
- ・外観破損状況確認
- ・シートキー押下感触確認
- ・電圧測定
- ・端末器機能確認
- ・端子部増締め
- ・本体清掃

エ. 電源パネル

- ・コネクタ部の接続状態確認
- ・外観破損状況確認
- ・本体清掃
- ・電圧測定

オ. C V C F

(ア) 表示部

- ・各スイッチ類、表示ランプ、電圧計の動作の点検、確認
- ・異常警報動作の中央監視盤との連動動作の点検、確認

(イ) インバータ部

- ・停電動作時の電源バックアップ動作の点検、確認

(ウ) バッテリー

- ・バッテリーの外観、液漏れなどの有無の点検、確認
- ・正常動作時の充電電圧の点検、確認
- ・停電バックアップ動作時のバックアップ時間及び電池電圧の点検、確認
- ・復電時の充電電圧の点検、確認
- ・バッテリー相互の接続部の点検、確認

- (エ) 冷却ファン
 - ・冷却ファンの動作の点検、確認
- カ. CRT
 - ・筐体及び筐体内部の清掃
 - ・試験プログラミングのランニング
 - ・表示部の清掃
- キ. キーボード
 - ・筐体及び筐体内部の清掃
 - ・試験プログラミングのランニング
 - ・キートップ部の清掃
- ク. インターホン
 - ・コネクタ部の接続状態確認
 - ・外観破損状況確認
 - ・通話確認
 - ・本体清掃
- ケ. グラフィックパネル
 - ・コネクタ部の接続状態確認
 - ・外観破損状況確認
 - ・押釦の押下感触確認
 - ・キースイッチの切替確認
 - ・ランプ切れ確認
 - ・本体清掃
- コ. メッセージプリンター、ロギングプリンター
 - ・プラテンロール部の清掃
 - ・行インジケータ部の清掃
 - ・単票用紙検出センサ部及び上部透明ペーパーガイド部の清掃
 - ・筐体及び筐体内部の清掃
 - ・試験プログラミングのランニング
 - ・左端検出センサ部の清掃
 - ・印字ヘッド先端部の清掃
 - ・キャリア用ステータシャフト部の清掃及び注油
 - ・冷却ファンの清掃
- サ. ハードコピープリンター
 - ・コネクタ部の接続状態確認
 - ・外観破損状況確認
 - ・ユニット清掃
 - ・印字品質確認 (テスト印字)
- シ. 背面ファン
 - ・コネクタ部の接続状態確認
 - ・外観破損状況確認
 - ・本体清掃
- ス. 集合計測端末器
 - ・端子部増締め確認
 - ・本体清掃
 - ・機能確認
- セ. RS盤
 - ・端子部増締め確認
 - ・外観破損状況確認

- ・内部端末器機能確認
 - ・盤及び端末器清掃
- ソ. 照明用副監視盤
- ・コネクタ部の接続状態確認
 - ・外觀破損状況確認
 - ・押釦及びシートキーの押下感触確認
 - ・キースイッチの切替確認
 - ・電圧測定
 - ・ランプ切れ確認
 - ・本体清掃
- タ. データ管理パソコン
- (ア) パソコン本体
- ・フロッピーディスクヘッドの清掃
 - ・筐体及び筐体内部の清掃
 - ・試験プログラミングのランニング
 - ・サーミスタの清掃
 - ・冷却ファンの清掃
- (イ) キーボード
- ・筐体及び筐体内部の清掃
 - ・試験プログラミングのランニング
 - ・キートップ部の清掃
- (ウ) プリンター
- ・プラテンロール部の清掃
 - ・行インジケータ部の清掃
 - ・単票用紙検出センサ部及び上部透明ペーパーガイド部の清掃
 - ・筐体及び筐体内部の清掃
 - ・試験プログラミングのランニング
 - ・左端検出センサ部の清掃
 - ・印字ヘッド先端部の清掃
 - ・キャリア用ステータシャフト部の清掃及び注油
 - ・冷却ファンの清掃
- (エ) C R T
- ・筐体及び筐体内部の清掃
 - ・試験プログラミングのランニング
 - ・表示部の清掃
- (2) 故障並びに災害時等
- 故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

プール音響設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

ア. 音声調整卓・録音再生機器

(ア) 外観

- ・箱体各部の錆、塗装はがれ、ビス緩み、ツマミガタ、ランプ切れ、その他外観より見て各部に異常がないか確認する。

(イ) 入力出力ジャック部

- ・各ジャックにホコリ、錆、及び接触不良が発生していないか確認する。

(ウ) 出力コネクター部

- ・各コネクターにホコリ、錆、及び接触不良が発生していないか確認する。

(エ) 出力スイッチ部

- ・出力スイッチの動作に異常がないか聴感、目視等にて確認する。

(オ) 電源装置

- ・ヒューズ、ランプ等に異常がないか確認する。

(カ) 端子盤部

- ・ビス緩み、その他各部に異常がないか確認する。

(キ) パワーディストリビュータ

- ・ヒューズ及びACプラグの差込に異常がないか確認する。

(ク) モニターパネル

- ・切り替えスイッチ、音量ボリュームを操作し接触不良等によるノイズが発生していないか聴感により確認する。

(ケ) ラインミキサ

- ・機器のスイッチ、及び音量ボリュームを動作させて、ボリュームノイズ、音の歪み等異常がないか聴感により確認する。

イ. リモートマイクロホン

(ア) 外観

- ・箱体各部の錆、塗装はがれ、ビス緩み、ツマミガタ、ランプ切れ、その他外観より見て各部に異常がないか確認する。

(イ) マイクロホン

- ・マイクロホンテストでビビリ、音の歪、その他音質的異常がないか確認する。

ウ. 音量調整器

- ・OFF、1、2、3と切替え音量が正常に減衰するか確認する。

エ. 各スピーカ

- ・取付状態、ビビリ・音の歪、その他音質的異常がないか確認する。

(2) 故障並びに災害時等

- 故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

自動扉設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

- ・ 外観点検（よごれ、破損）
- ・ 運転状態（異常音、振動）の確認
- ・ 電気回路の異常の有無の点検及び調整
- ・ 開閉スピード調整（調整弁）
- ・ 駆動部機構点検
- ・ 開閉クッション調整（調整弁）
- ・ 開閉回数確認、記録
- ・ セーフティリターン回数確認
- ・ ガイドレールの確認
- ・ センサーの動作確認

(2) 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

昇降機設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

ア. ロープ式エレベーター（インバーター制御方式）

(ア) 運転状態

戸開閉状態

- ・ ドア開閉状態
- ・ 戸閉め安全装置の動作状態

走行状態

- ・ かごの走行状態
- ・ かごの着床状態

オペレーション

- ・ 呼び応答状態

(イ) かご

かご室

- ・ かご室内意匠の状態
- ・ 外部連絡装置の機能
- ・ 停電灯の動作状態
- ・ かご室内操作盤の状態
- ・ かご室照明の状態
- ・ かご室ファンの動作状態

かご戸

- ・ かご戸の状態
- ・ かご戸シルの状態
- ・ かご戸スイッチの動作状態
- ・ ドア開閉装置の動作状態
- ・ ドア制御装置の状態

かご機能

- ・ かご上の状態
- ・ ガイドシュー（ローラ）の動作状態
- ・ 着床スイッチの動作状態
- ・ かご非常止め装置の状態
- ・ 荷重検出装置の動作状態
- ・ 各シーブの状態

(ウ) 昇降路

昇降路用品

- ・ 昇降路状態
- ・ リミットスイッチの動作状態
- ・ メインロープ状態
- ・ 調速機ロープ状態
- ・ 各シーブの状態
- ・ ガイドレールの状態
- ・ テールコードの状態
- ・ コンペン装置（チェーン・ロープ）の状態

つり合いおもり

- ・ つり合いおもりの状態
- ・ つり合いおもりガイドシュー（ローラ）の状態

ピット

- ・ピット状態
- ・緩衝機の状態
- ・調速機テンショナーの状態

制御盤

- ・制御盤状態
- ・基板・継電器などの動作状態

巻上機

- ・巻上機の動作状態
- ・各シーブの状態

ブレーキ

- ・ブレーキの動作状態
- ・ブレーキ手動開放装置の動作状態

調速機

- ・調速機の動作状態

(エ) 出入口

乗り場

- ・乗り場操作盤動作状態

乗り場戸

- ・乗り場戸の状態
- ・乗り場戸シルの状態
- ・乗り場戸係合装置の状態
- ・インターロック装置の状態
- ・乗り場戸スイッチの動作状態

イ. 油圧式エレベーター

(ア) 分解を必要としない範囲での各装置の機能点検

(イ) 清掃（埃、余分の油、グリス等の除去）

- ・油圧ポンプ、サイレンサー
- ・制御盤及び地震時管制運転装置等
- ・かご上部、かご床の下側
- ・かご戸まわり（ドアレール、ドアマシン等）
- ・かご枠（ガイドシュー、非常止装置等）
- ・ガイドレール
- ・調速機
- ・油圧ジャッキ
- ・ピット及びピット内の諸装置（緩衝器、張り車等）
- ・乗場戸まわり
- ・機械室床

(ウ) 注油（作動油の取替は含まず）

- ・作動油の通常減耗分の補給
- ・電磁ブレーキ
- ・ガイドレール用給油器減耗分の補充
- ・各シーブ軸受
- ・調速機軸受
- ・かご戸まわり（ドアレール等）

(エ) 調整（通常点検範囲内の調整）

- ・電磁ブレーキ
- ・制御盤内機器

- ・調速機
- ・ドアマシシ他、ロープ・ベルト
- ・ガイドシュー
- ・終点スイッチと関係部品
- ・制御弁

ウ. 昇降機監視盤

- (ア) 表示状態の点検
- (イ) キースwitchの機能点検

(2) 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

2. その他

- (1) 毎年1回建築基準法に基づく昇降機の定期検査を実施すること。
- (2) 契約種別は、以下のとおりとする。
 - 1号機及び2号機：POG契約
 - 3号機 :フルメンテナンス契約

券売機設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

ア. 制御部

- ・DC電源、電圧の確認
- ・プラグ、各配線の確認

イ. 紙幣識別部

- ・紙幣識別部の分解清掃
- ・ローラー及びベルトの清掃
- ・各センサーの清掃
- ・紙幣識別部の動作確認

ウ. ホッパー部

- ・各ホッパー（4ホッパー）の清掃
- ・硬貨排出部の清掃（4ホッパー）点検
- ・硬貨払い出し動作確認（4ホッパー）

エ. 発券部

- ・プリンター部（ヘッド、ローラー、ベルト、及び各センサー）の清掃
- ・印字品質の確認

オ. その他

- ・漏電ブレーカーの取付状態の確認、箱体の清掃

カ. 総合テスト

(2) 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

自動審判計時装置点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

<夏季 競技>

(ア) 競泳システム

- ・ スタート台
 - 正規の位置に取付けられることの確認
 - 塗装、錆等の発生の有無確認
- ・ レーンボックス
 - プリンティングタイマーにタッチ板からの信号が入力されることの確認
 - コネクター部の傷、発錆、コネクターの緩みの有無確認
- ・ 信号ケーブル
 - コネクター部の傷、発錆、コネクターの緩みの有無確認
- ・ タッチ板
 - 取付金具でプールにセッティング出来ることを確認
 - 接触抵抗、感度圧確認
- ・ 電子式スタート音発生器
 - 電源バッテリーの充電
- ・ プリンティングタイマー
 - 電源バッテリーの充電
 - 各部スイッチの動作確認
 - コネクター部の傷、発錆、コネクターの確認
- ・ システム接続
 - 各機器及びユニットを接続し、動作確認

(イ) 水球システム

- ・ 時間操作盤、得点操作盤、ペナルティー操作盤、24秒計操作盤
 - 外装に変形、傷、塗装の剥がれの有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - モニターランプの不点灯の有無確認（必要に応じ交換）
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 各操作盤の機能確認
 - 試合時間表示の誤差確認（ストップウォッチで計測）
 - 24秒計表示の誤差確認（ストップウォッチで計測）
- ・ 24秒表示盤
 - 外装に極端な変形、傷の有無確認
 - 表示素子の0～9のセグメントに以上がないこと
 - ブザーの鳴動状態確認
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 表示盤機能の確認（操作盤と接続し同期して表示がでること、タイムアップ時ブザーが鳴ることを確認）
- ・ 35秒表示盤用予備バッテリー
 - 外装に極端な変形、傷の有無確認
 - 機能の確認（充電アダプターを接続し10時間以上充電後に電圧確認）
 - 充電後の出力電圧確認

(ウ) ダイビングシステム

- ・ジャッジ操作盤（インターホン付き）
 - 外装に変形、傷、塗装の剥がれの有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - モニターランプの不点灯の有無確認（必要に応じ交換）
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 操作盤の機能確認（IF/ボックス、主操作盤と接続し、入力メッセージを表示し主操作盤にデータ送信が行えることの確認）
- ・IF/ボックス
 - 外装に極端な変形、傷の有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - モニターランプの不点灯の有無確認（必要に応じ交換）
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 機能確認（主操作盤・ジャッジ操作盤と接続し、データの入力を確認。データの送信機能をラインモニタ又はLED表示盤で確認）
 - インターホン親機、子機間の通話機能の確認
- ・電源ボックス、無停電電源装置
 - 外装に極端な変形、傷の有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - モニターランプの不点灯の有無確認（必要に応じ交換）
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 機能確認（無停電電源装置を充電後、AC入力を切って動作確認）
 - AC100V 入力：絶縁抵抗測定
 - DC15V 出力：電圧測定
- ・ダイビング主操作盤
 - 筐体に発錆、塗装の剥がれの有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - 表示類の変形、ガタ、緩み、ランプ切れの有無確認
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 操作盤の機能確認（得点入力：データ送信、受信の確認、ネットワーク：チェックプログラムにて確認）
- ・ダイビングランユニット（DC電源）
 - 筐体に発錆、塗装の剥がれの有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - 表示類の変形、ガタ、緩み、ランプ切れの有無確認
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 機能確認（データ転送時点灯を確認。ネットワーク：チェックプログラムにて確認）

<冬季 競技>

(ア) アイスホッケーシステム

- ・ペナルティ操作盤
 - 外装に変形、傷、塗装の剥がれの有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - モニターランプの不点灯の有無確認（必要に応じ交換）
 - ケーブル類のコネクターに変形、発錆の有無確認
 - 操作盤の機能確認（ペナルティ選手番号、時間の入力が行えることを確認）

試合時間の誤差確認（ストップウォッチ：2分計測）

- ・ゴール表示盤、コントローラ
 - 外装に変形、キズの有無確認
 - 表示器の赤、緑点灯確認
 - ケーブル類のコネクターに変形、傷の有無点検
 - 機能確認（グリップスイッチを操作し赤ランプ点灯。試合時間のインターバル時、緑ランプ点灯）

(イ) ショートトラックシステム

- ・スポーツプリンター、入力拡張ユニット、グリップスイッチ、データ出力制御装置、フォトビーム
 - 外装に変形、傷、塗装の剥がれの有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - モニターランプの不点灯の有無確認（必要に応じ交換）
 - フォトビームの送信機、受信機の光軸を合わせられることを確認
 - ケーブル類のコネクターに変形、傷の有無確認
 - 機能確認（各機器を接続し電子式スタート音発生装置からスタート信号で時間カウントがスタート、フォトビーム・グリップスイッチの入力でタイムプリントアウトする）
- ・データバッファ装置
 - 外装に極端な変形、傷の有無確認
 - ケーブル類のコネクターに変形、傷の有無確認
 - 機能確認（コンピュータ端末へデータが送られることを確認）
- ・周回表示盤
 - 外装に極端な変形、キズの有無確認
 - スイッチ類の変形、ガタ、緩みの有無確認
 - 電池実装部に変形、発錆の有無点検
 - ケーブル類のコネクターに変形、傷の有無点検
 - 機能確認（周回数の設定、操作盤の操作で表示が1ずつ減ること、電子音出力の確認）

(2) 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

大型映像装置設備点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

ア. 表示ボード

(ア) スクリーン表面

- ・汚損状態の点検・清掃
- ・デジタルの白を表示させ、輝度測定器にてスクリーンの4箇所を測定
- ・スクリーンを全点灯させ、不点灯の有無確認、不点灯箇所の部品交換・修復

(イ) 換気装置

- ・FAN-TESTスイッチにて、全ての吸気ファンの動作確認
- ・エアフィルターの交換

イ. 表示電源盤

(ア) 一般点検

- ・目視点検及び清掃の実施
- ・抵抗の過熱変色、異音、発熱の有無
- ・電圧、電流の測定

(イ) 開閉器

- ・入切操作により、正常動作を確認

(ウ) 電磁接触器

- ・汚損、変色、磁気音等の異常の有無確認

(エ) シーケンステスト

- ・展開接続図に従って、動作確認
- ・ランプ不点、リレーの異常音、ヒューズ劣化の有無確認
- ・リモート受電ユニットの切換試験の実施、警報作動の正常確認

(オ) 端子部

- ・ネジの緩み点検、増締め

(カ) 絶縁抵抗の測定

ウ. 塔時計・塔時計制御器

(ア) 一般点検

- ・目視点検及び清掃の実施
- ・ビス、コネクタ等の端子部ネジ緩みのないことを確認
- ・抵抗の過熱変色、異音、発熱の有無
- ・電圧、電流の測定
- ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認・清掃

(イ) 機能点検

- ・時間制御に異常の有無を確認
- ・連続運転による時間差異の発生がないことを確認

エ. 表示制御装置架

デジタルディスプレイコントローラ

(ア) 一般点検

- ・目視点検及び清掃の実施
- ・ビス、コネクタ等の端子部ネジ緩みのないことを確認

(イ) ミニファン

- ・異音、異常振動の有無確認

(1/5)

- (ウ) プリント基板
 - ・予備カードに取替えて、機能試験を実施（終了後確認日、確認者を記録）
 - ・スイッチ設定点検、ディスプレイの色調整の正常確認
 - ・キャラクター等の表示フォントの正常確認
- (エ) 電源の電流・電圧の測定点検
- (オ) 機能点検
 - ・各機器の点検
 - ビデオレベルの点検
 - 各種代表信号の点検
- 制御架装置
- (ア) 一般点検
 - ・目視点検及び清掃の実施
 - ・ビス、コネクタ等の端子部ネジ緩みのないことを確認
- (イ) ミニファン
 - ・異音、異常振動の有無確認
 - ・フィルターの清掃
- (ウ) 電源電圧
 - ・交流入力電圧、電圧供給の入出力電圧の測定点検
- (エ) 機能点検
 - ・各機器をそれぞれの各計器で点検
 - スイッチ・ランプ等の正常動作確認
 - 代表信号の波形等の確認
- オ. 分電盤・端子盤
 - (ア) 一般点検
 - ・目視点検及び清掃の実施
 - ・ビス、コネクタ等の端子部ネジ緩みのないことを確認
 - ・抵抗等の変色、断線の有無確認
 - (イ) 電源電圧
 - ・入出力電圧の計測点検
 - (ウ) 開閉器
 - ・入切操作により、正常動作を確認
 - (エ) 電磁接触器
 - ・汚損、変色、異常音等の異常の有無確認
- カ. 大型映像装置の総合テスト
- キ. 競技リザルト表示システム
 - (ア) 一般点検
 - ・目視点検及び清掃の実施
 - ・ビス、コネクタ等の端子部ネジ緩みのないことを確認
 - (イ) PCのH/W点検
 - ・自己診断プログラムによる確認
 - (ウ) 総合機能点検
 - ・疑似データにより競技リザルト表示ソフトウェアに表示し、正常に動作していることを確認
- ク. ランニングタイマー表示盤
 - (ア) 一般点検
 - ・目視点検及び清掃の実施
 - ・ビス、コネクタ等の端子部ネジ緩みのないことを確認
 - (イ) タイマー

- ・目視点検及び動作時間のチェック（時間の差異）
- ク. ビデオシステム
 - (ア) 10型モニターテレビ
 - ・目視点検及び清掃の実施
 - ・H位置、V位置、カラー調整
 - (イ) 場内リモートカメラ
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
 - ・出力信号の確認
カメラからの出力信号を確認
 - ・カメラ機能試験
ズームレンズ駆動、アイリス、インカム等のカメラ機能の確認
 - ・雲台、ハウジングの機能確認
雲台の旋回機能、ハウジングのワイパー、デフロスター機能の確認
 - ・機器の清掃
カメラ本体内外部及びハウジングの清掃
 - (ウ) 監視カメラ
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
 - ・出力信号の確認
カメラからの出力信号を確認
 - ・カメラ機能試験
ズームレンズ駆動、アイリス、インカム等のカメラ機能の確認
 - ・雲台、ハウジングの機能確認
雲台の旋回機能、ハウジングのワイパー、デフロスター機能の確認
 - ・機器の清掃
カメラ及びハウジングの清掃
 - (エ) カメラ中継箱（リモートカメラ用・監視カメラ用）
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
 - ・信号送出確認
場内リモートカメラのカメラ中継箱から操作室へのカメラ信号が正常であることを確認
 - ・コネクター部の確認
コネクター接続に異常がないことを確認
 - ・機器の清掃
 - (オ) 映像送出架 1
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
 - ・信号送出確認

- 各機器、装置からの入出力信号の確認
- ・基板清掃
内部の各基板を清掃
- ・機器点検
実装機器の動作を確認
- ・電源操作確認
電源投入、遮断操作を確認
- ・機器調整
同期信号発生器、スイッチャー等の信号レベルの調整
- ・機器、収納架の清掃
- (カ) 映像送出架 2
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
 - ・信号送出確認
各機器、装置からの入出力信号の確認
 - ・電源操作確認
電源投入、遮断操作を確認
 - ・機器、収納架の清掃
- (キ) 映像操作卓
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
 - ・電源電圧測定
各種電源電圧を測定し、異常のないことを確認
 - ・基板清掃
内部の各基板を清掃
 - ・機器点検
実装機器の動作を確認
 - ・電源操作確認
電源投入、遮断操作を確認
 - ・機器、収納架の清掃
- (ク) マルチビューモニター
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
 - ・モニター点検
各種映像ソースを表示し、モニター画面状況を確認
 - ・機器の清掃
- (ケ) その他機材
カメラ機材
 - ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
 - ・カメラ機能試験
ズーム・アイリス等の駆動、機能を確認

カメラ接続盤

- ・外観点検
損傷、発錆、汚損の有無を確認
- ・内部点検
接合部の緩み、断線、ゴミなどの有無確認
- ・接続端子の確認
光送信器に異常がないことを確認
- ・機器の清掃

(コ) ビデオシステム総合機能点検

- ・試運転を行い、各機器が正常に動作し、システムの動作や表示が正常に機能していることを確認

2. 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。

舞台吊り物装置点検整備内容

1. 点検整備内容

(1) 点検整備

ア. ワイヤロープ

- ・異常な緩みが無く、滑車・受けローラから外れていないことの確認
- ・結末端部は異常無かつゆるみが無いことの確認

イ. 枝滑車

- ・ロープの外れがなく、ワイヤーの掛りは確実なことの確認
- ・異常な回転、騒音、振動が無いことの確認

ウ. 吊りパイプ

- ・局部に大きなたわみが生じていないか、荷重の集中の無いことの確認
- ・吊り込まれる重量の確認
- ・落下防止措置の良否確認

エ. 電動機

- ・運転中の異常音、振動、異臭が無いことの確認
- ・取付状態の確認
- ・絶縁抵抗値の測定

オ. 減速機

- ・取付状態の確認
- ・油量及び成分の良否確認並びに油漏れの有無確認
- ・回転、作動状態の良否確認

カ. 減速装置、チェーン、ホイール、滑車

- ・軸と結合部の以上の有無確認
(キーのセットの良否、亀裂の有無)
- ・油量及び成分の良否確認並びに油漏れの有無確認
- ・回転、作動状態の良否確認
- ・清掃状態の良否確認

キ. 伝動装置

- ・取付状態の確認
- ・給油状態の良否確認

ク. 巻取ドラム

- ・各ワイヤーの状態の良否確認

ケ. 受電盤、制御盤

- ・ボルト類の緩み等による振動音、過熱、異臭が無いことの確認
- ・有害な雨水、漏水等の浸入形跡、結露が無いことの確認
- ・供給電圧の測定

コ. 操作盤

- ・スイッチ類の破損の有無、取付状態の良否確認
- ・表示灯の点灯状態の確認

サ. 上下限スイッチ類

- ・取付状態、作動状態の良否確認
- ・停止精度、確認位置等の確認 (必要に応じ調整)

シ. ブレーキ

- ・取付状態の良否確認
- ・作動状態の良否確認 (作動量、差動感度)

(2) 故障並びに災害時等

故障並びに災害等が発生し要請があった場合は、速やかに対応すること。